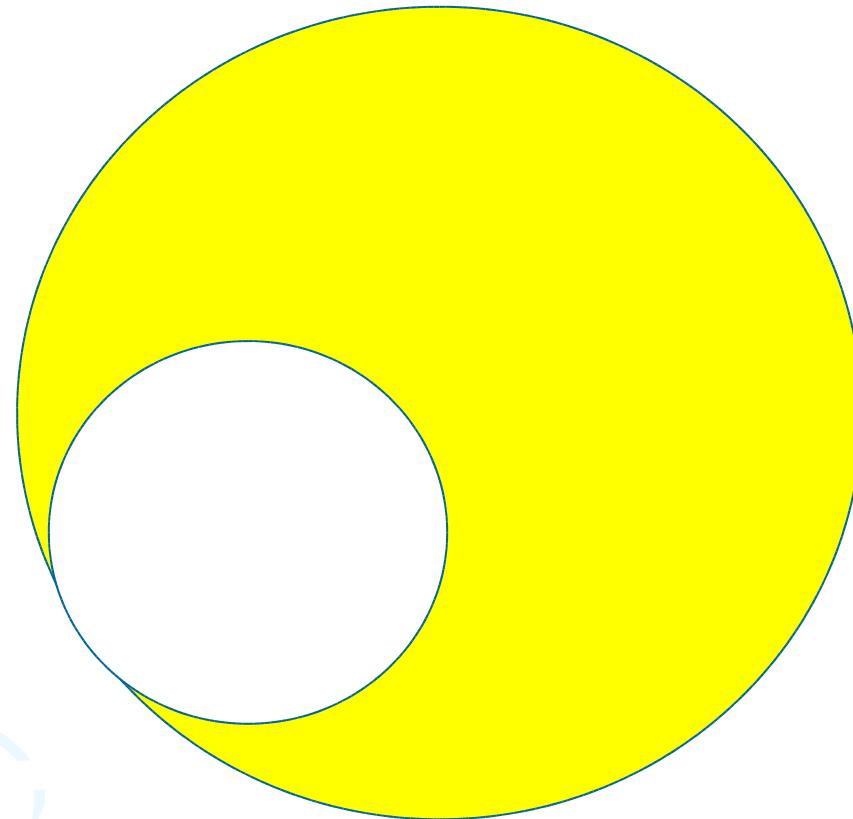


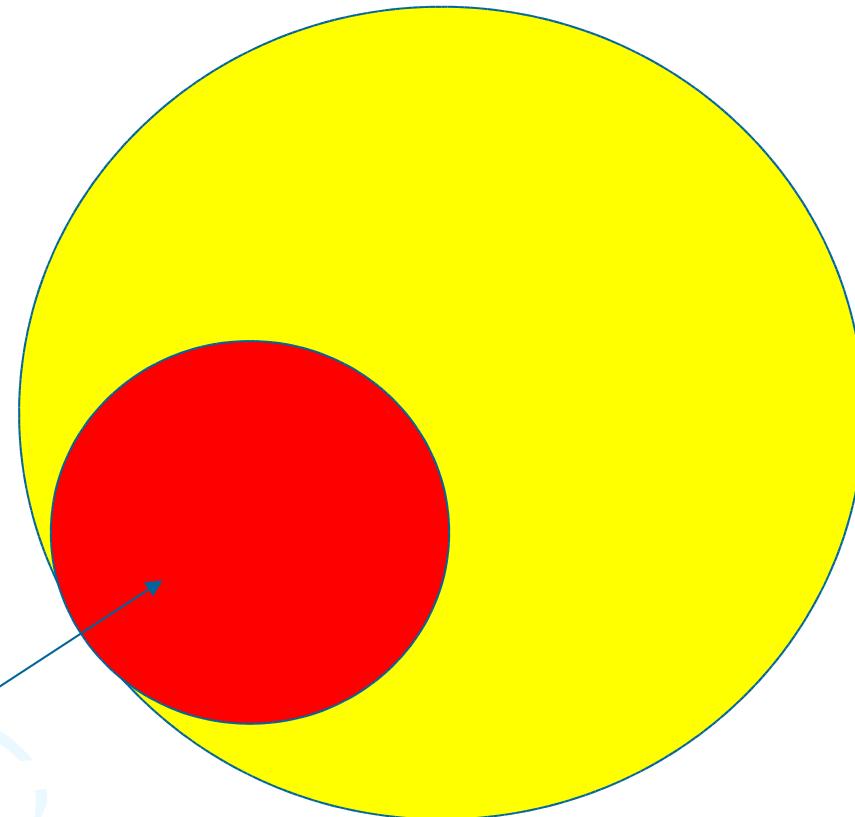
子どものニーズを保障する文書 個別の指導計画とは

**新潟大学教育人間科学部
長澤正樹**

障害の新しいとらえかた

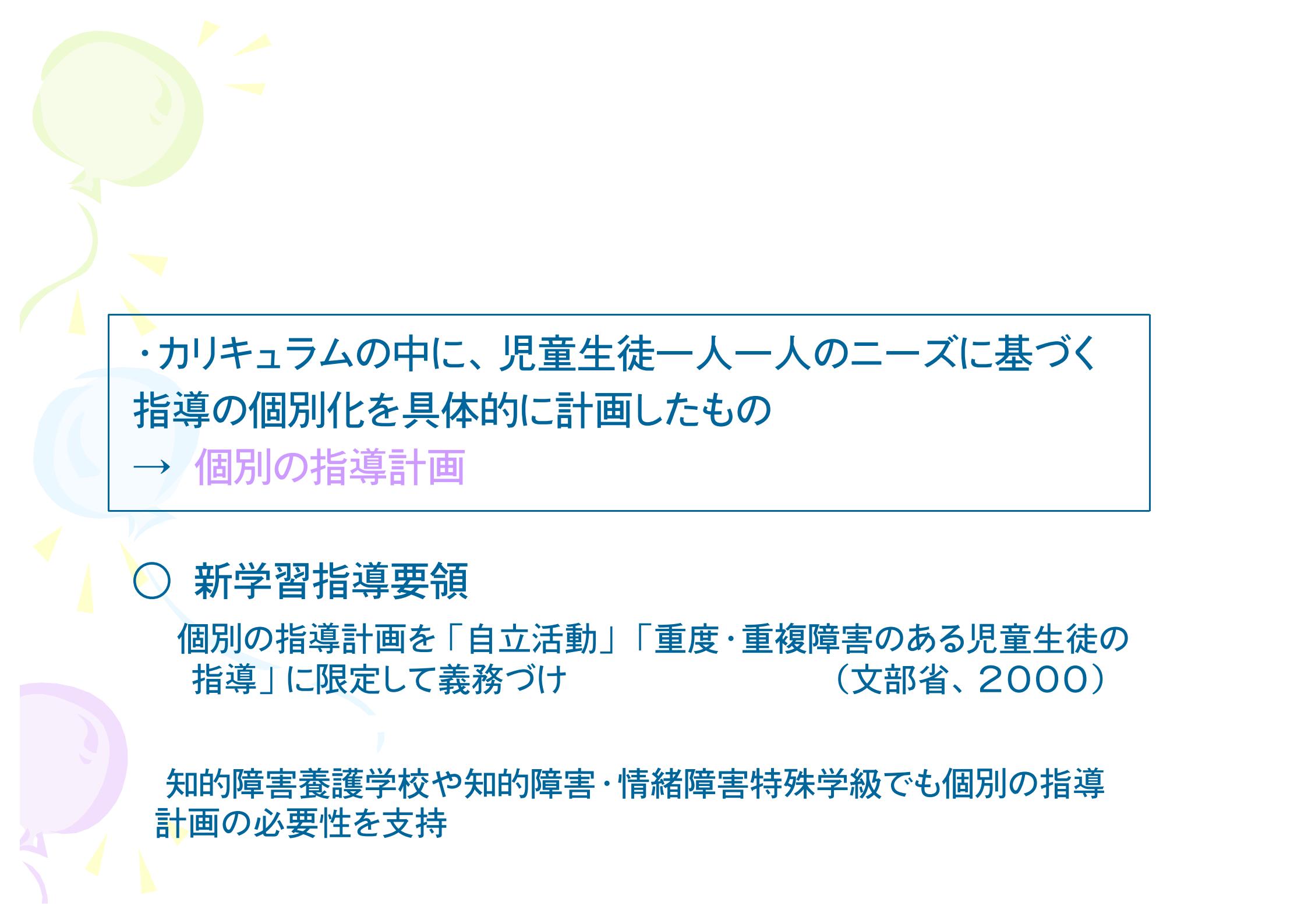


障害の新しいとらえかた



支援

支援を具体的に保障するもの
個別の指導計画



- ・カリキュラムの中に、児童生徒一人一人のニーズに基づく指導の個別化を具体的に計画したもの
→ 個別の指導計画

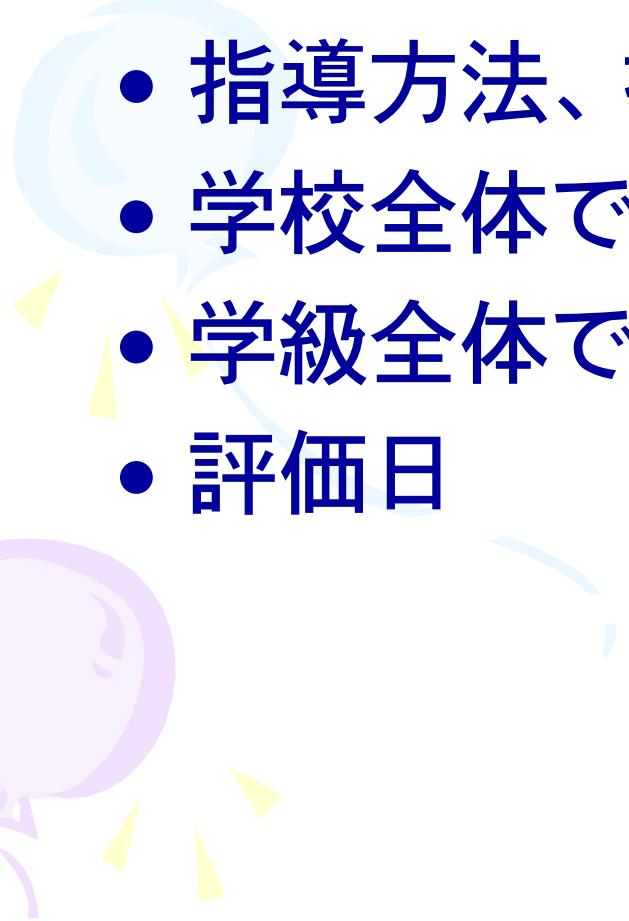
○ 新学習指導要領

個別の指導計画を「自立活動」「重度・重複障害のある児童生徒の指導」に限定して義務づけ
(文部省、2000)

知的障害養護学校や知的障害・情緒障害特殊学級でも個別の指導計画の必要性を支持

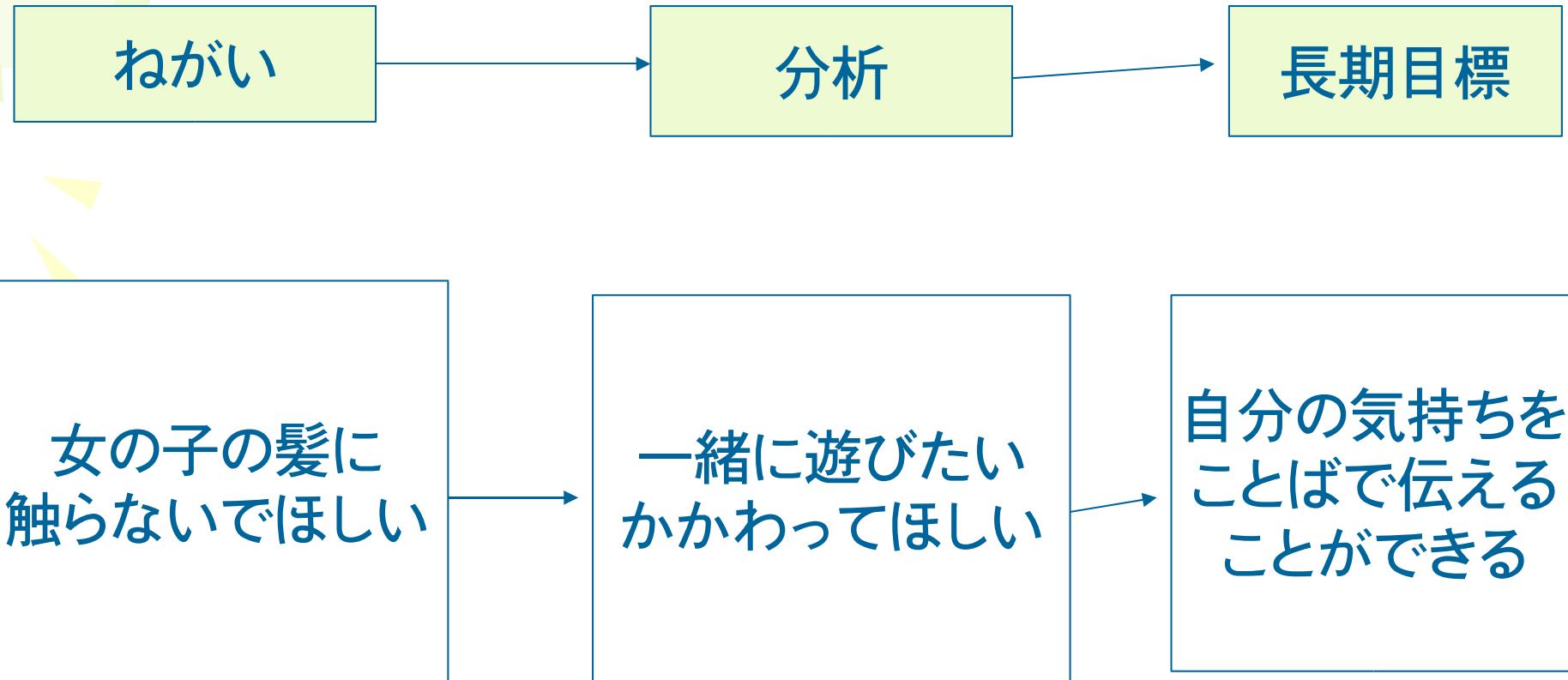


個別の指導計画

- 実態調査、ニーズの調査
 - 長期目標、短期目標
 - 指導方法、指導場面、指導者
 - 学校全体で配慮すること
 - 学級全体で配慮すること
 - 評価日
- 

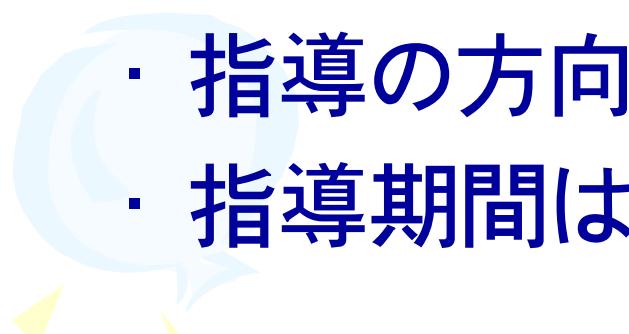
実態把握とニーズの調査

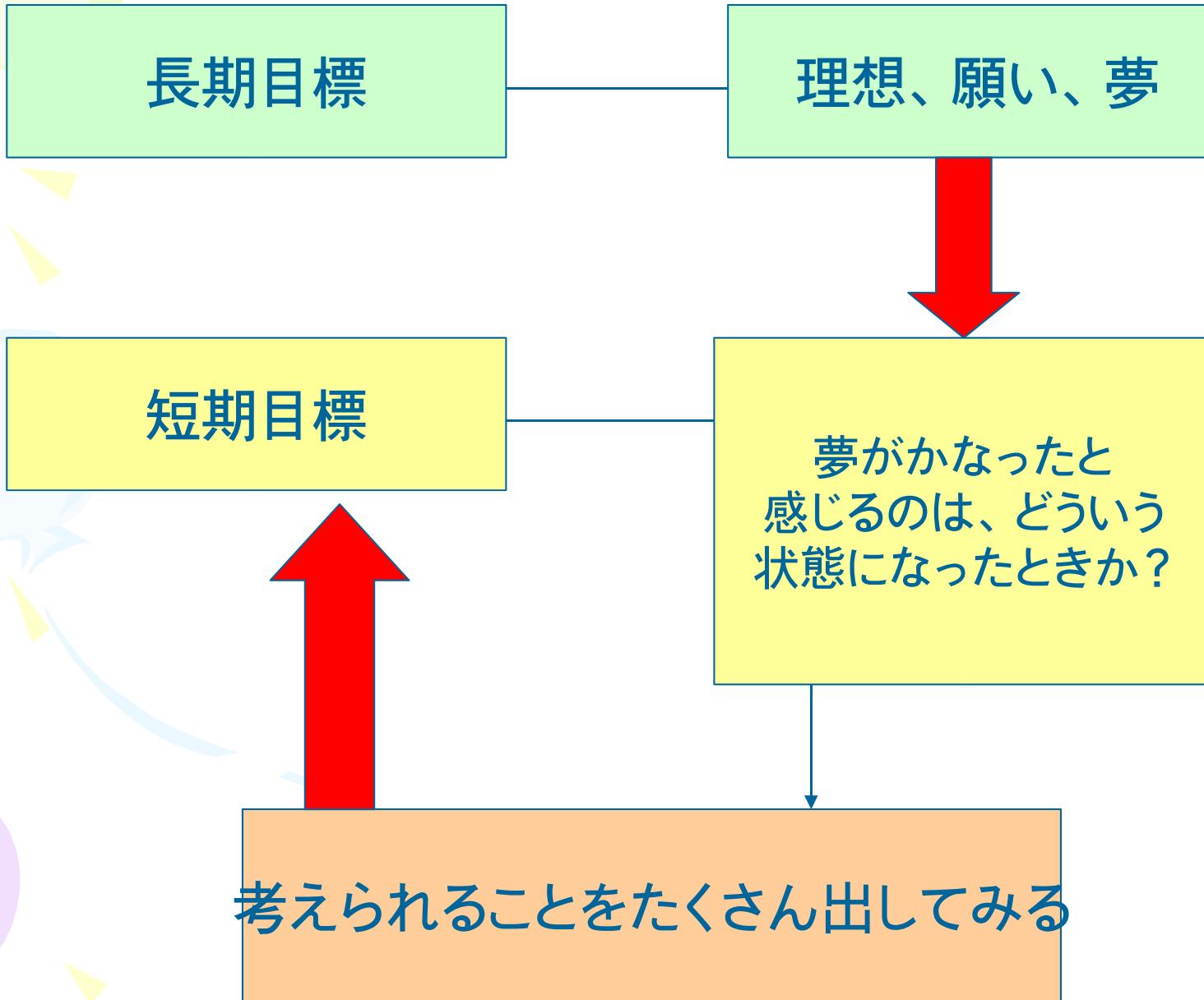
- 知能検査
 - 心理検査
 - 学力検査
 - 行動観察
 - カウンセリング
- 保護者の願い
 - 教師等の願い
 - 子どもの願い





長期目標

- ・ 子どものニーズに基づき設定する長期の見通しに立った目標
 - ・ 指導の方向性を示す
 - ・ 指導期間は一年を目安とする
- 
- 



長期目標から短期目標を考える

1. 長期目標の具体化

- ことばで自分の気持ちを伝えることができる

4. できそうなことを順番に並べる

- 遊びたいとき、「一緒に遊びましょう」といって誘う
- 考えられる目標をたくさん集めて順位をつける

6. 可能なことからはじめ
る

- はじめに指導する目標

短期目標（具体目標）

- 長期目標を達成するための具体的な目標
- 曖昧な表現を避ける
- 観察可能な表現で
 - 「おはよう」とあいさつをする
 - 人に見られないように着替える

要するに、何ができるといいのでしょうか？
それをはっきり決めて下さい。

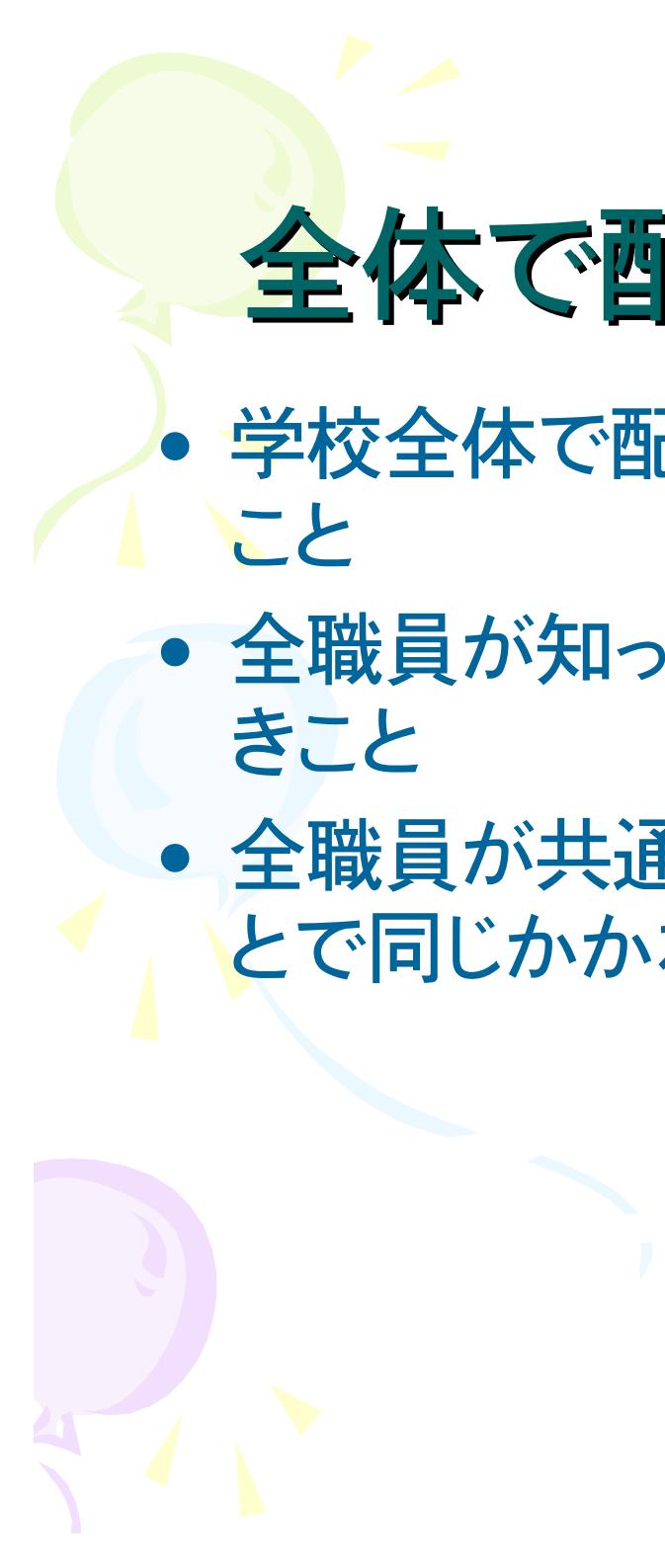
指導方法

- 場面設定：どんな場面で教えますか？
- 教師の働きかけ：どのように教えますか？
- 教材、教具：何を使って教えますか？
- うまくできたとき、できなかったときの対処法
 - うまくできたとき：ほめる、ご褒美を与えるなど
 - できなかったとき：やってみせる、手をかける、注意するなど



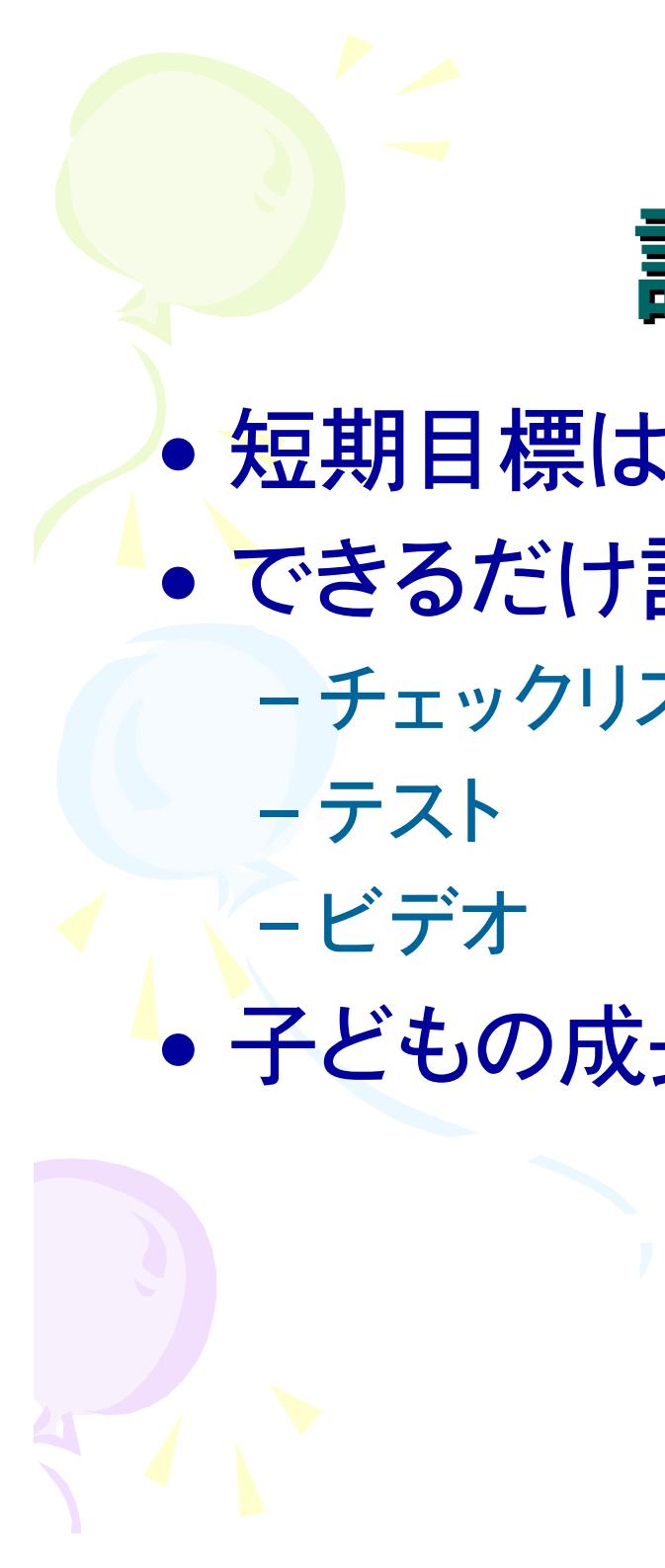
いろいろな指導場面

- 学校
 - 授業中、休み時間、個別指導
 - 家庭
 - 遊び、お手伝い、食事、入浴、挨拶
 - その他
 - 塾、サークル、おばあちゃんの家、レジャー施設
- 



全体で配慮すべきこと（参考）

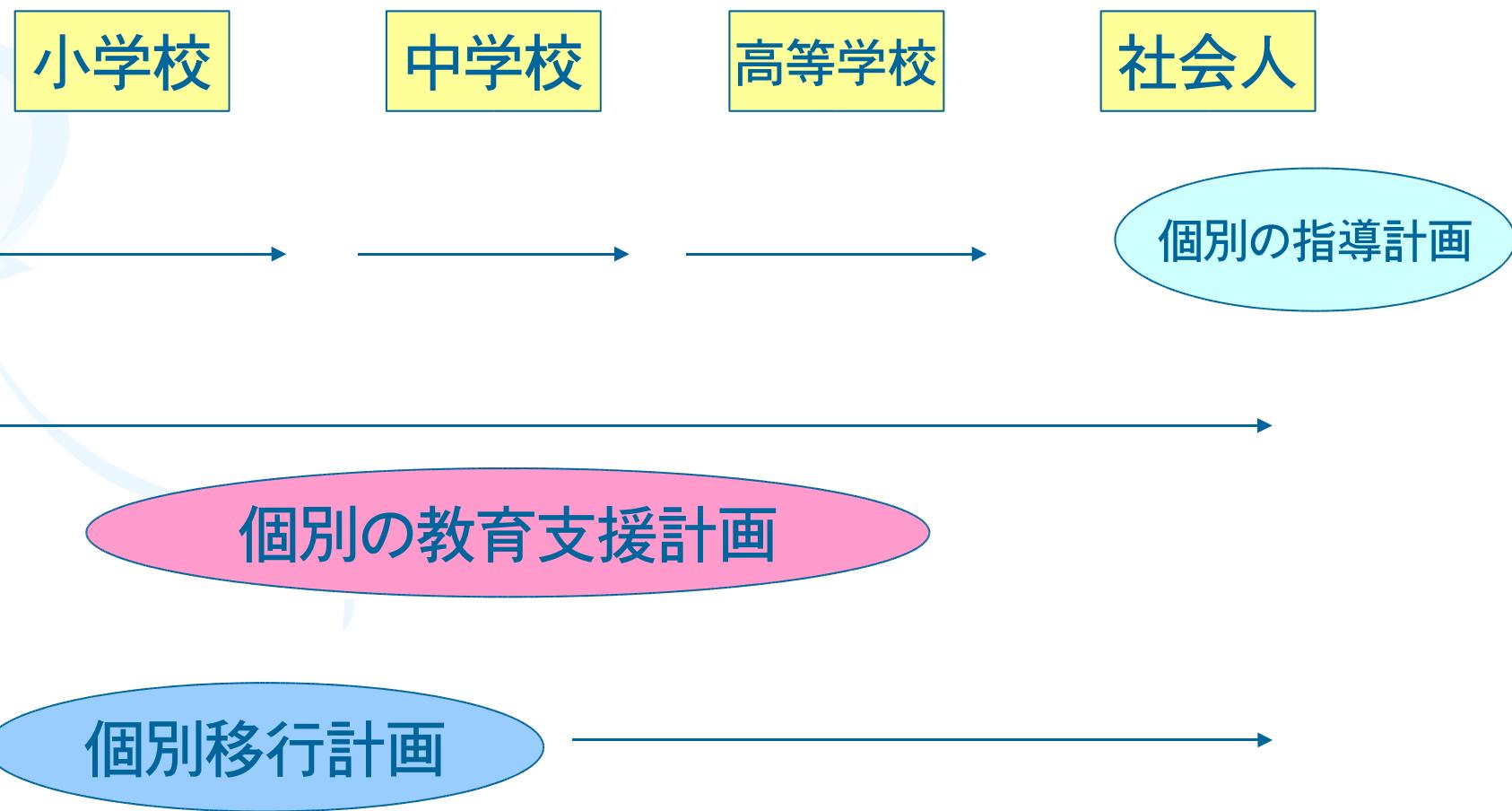
- 学校全体で配慮すべきこと
- 全職員が知っておくべきこと
- 全職員が共通認識のもとで同じかかわりを
- 学級全体で取り組むべきこと
- 他児童生徒への指導
- 対象児童を含む学級全体児童生徒への指導

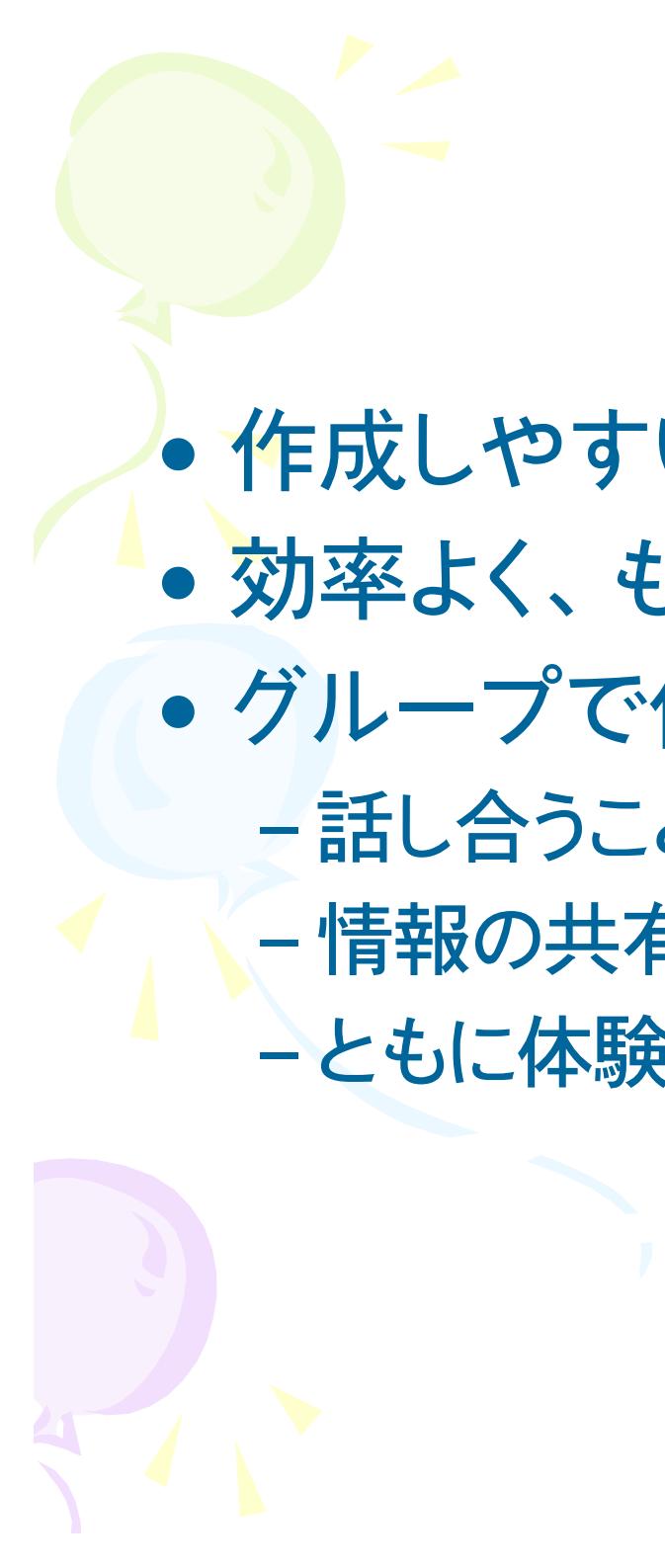


評価日（参考）

- ・短期目標は一学期を目安に評価する
- ・できるだけ記録を取る
 - チェックリスト
 - テスト
 - ビデオ
- ・子どもの成長と指導の効果の評価

個別の指導計画と個別の教育支援計画





ポイント

- 作成しやすい、使いやすい、修正しやすい
- 効率よく、も大事
- グループで作成
 - 話し合うこと、
 - 情報の共有、
 - ともに体験する